

目標管理型の政策評価に係る評価書の標準様式

別紙2
(環境省22-13)

施策名	目標4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築						
施策の概要	循環型社会形成推進基本計画等を着実に施行して国内における循環型社会の構築を図るとともに、3Rイニシアティブに基づいて国際的な循環型社会構築を図る。						
達成すべき目標	循環型社会形成推進基本計画に基づき定められた、資源生産性の向上、循環利用率の向上、廃棄物最終処分量の削減等の目標を達成するとともに、3Rイニシアティブに基づき国際的に3Rを推進することにより、循環型社会の形成をめざす。						
施策の予算額・執行額等	区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求額	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	330	457	465	640	865
		補正予算(b)		328			
		繰り越し等(c)					
	合計(a+b+c)	330	785	465		865	
	執行額(百万円)	302	636	424			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	施政方針演説等の名称	年月日		関係部分(抜粋)			

測定指標	1 資源生産性(GDP÷天然資源等投入量)(万円/トン)	基準値	実績値					目標値
		12年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	27年度
		約26	34.7	36.1	36.1			42
		年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-
	2 循環利用率(循環利用量÷総物質投入量)(%)	基準値	実績値					目標値
		12年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	27年度
		約10	12.8	13.5	14.1			14~15
		年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-
	3 廃棄物最終処分量(百万トン)	基準値	実績値					目標値
		12年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	27年度
		約56	28	27	22			23
		年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-

施策に関する評価結果	目標の達成状況	資源生産性、循環利用率、最終処分量のすべてにおいて、目標に向けて進捗しており、平成20年度時点で目標を達成しているものもある。
	目標期間終了時点の総括	

学識経験を有する者の知見の活用	平成22年6月から8回(地域ブロックヒアリング(2回)含む。)にわたって開催した「中央環境審議会循環型社会計画部会」にて、第二次循環型社会形成推進基本計画の進捗状況の点検について意見を頂き、平成23年4月に閣議報告を行った「第二次循環型社会形成推進基本計画の進捗状況の第3回点検結果について」に反映させた。
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	「平成22年度 循環基本計画フォローアップ業務報告書」:環境省
---------------------------	---------------------------------

担当部局名	循環型社会推進室	作成責任者名	中尾 豊	政策評価実施時期	平成23年6月
-------	----------	--------	------	----------	---------